

部門	取り組み項目	令和8年4月時点での現状（達成状況）	今後の対応	目標達成状況（令和9年3月）	備考
看護部門	<p>【看護補助者との業務分担の推進】</p> <p>1. 看護補助者の増員を図り看護職の負担軽減を図る</p> <p>①夜間せん妄患者の見守り、配下膳、食事介助、排泄に関する世話、薬剤運搬業務等の実施 ★加算関連：急性期看護補助体制加算 25対1 夜間100対1急性期看護補助体制加算</p> <p>②看護職員の指示のもと、患者の療養生活上の業務拡大を図る 【直接患者に対するケアを担う看護補助者の配置】 ★加算関連：看護補助・患者ケア体制充実加算 対象病棟：地域包括ケア病棟入院料</p> <p>③事務的看護補助者の導入</p>	<p>①8F病棟 準深夜勤者 3名 準夜勤者 1名 7A病棟 準深夜勤者 3名 準夜勤者 0名 6F病棟 準深夜勤者 3名 準夜勤者 1名 5F病棟 準夜勤者 0名 4F病棟 準夜勤者 1名 (4F病棟=NICU・GCU・4B病棟)</p> <p>②身体の清潔に関する世話/排泄に関する世話/食事に関する世話/食事介助/安全安楽に関する世話 100%実施</p> <p>③8F病棟 1名 7A病棟 1名 7B病棟 1名 6F病棟 1名 5F病棟 1名 必要部署に配置済</p>	<p>①継続中 準夜勤者0名の部署については今後 遅番などで対応（特に5F病棟）</p> <p>②継続中</p> <p>③継続中</p>		
	<p>【多職種との業務分担の推進】</p> <p>*各部門の取り組み項目参照</p>	<p>①コ・メディカル間の多職種カンファレンスを1回/月 継続 ②ナースエイド、ナースコンシェルジュとの業務連携強化のため、今年度より、毎月定例ミーティングを開</p>	<p>①継続 ②継続</p>		
検査部門	<ul style="list-style-type: none"> ・職員定期健康診断時の採血業務 ・健診センター（職員の入職時）の採血や身長・体重測定等検査業務 ・内科処置室での技師による採血業務 ・早朝外来採血業務 	<ul style="list-style-type: none"> ・実施中 ・実施中 ・実施中（午前引き上げて減少） <p>昨年度後半から早朝採血のための採血管準備システムの立ち上げを実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度はなくなる可能性あり ・現状の継続 ・採血要員が不足時に対処すべき課題 <p>採血室準備室の業務として早朝採血は撤退となった。</p>		
放射線部門	<ul style="list-style-type: none"> ・検査の際の送迎の応援 ・看護師・ナースエイドが患者さんをX線撮影室に連れてきた際の撮影待ち時間の短縮 ・造影検査時における抜針業務のタスクシェア ・ポータブル撮影時における放射線技師の2名体制 	<ul style="list-style-type: none"> ・実施中 ・実施中 ・実施中（一部穿刺業務も開始） ・実施中 	<ul style="list-style-type: none"> ・現状の維持 ・現状の維持 ・現状の維持（一部穿刺業務も開始） ・現状の維持 		
医療機器管理部門	<ul style="list-style-type: none"> ・保守管理計画に基づいた医療機器点検の実施。医療機器トラブル発生時の一時対応による負担の軽減 ・臨床業務における技術援助、情報の収集と提供 ・医療安全に対する情報収集、勉強会の参加と実施 ・離床センサーの一元管理 ・エアーマットの一元管理 ・透析患者への一人穿刺 	<ul style="list-style-type: none"> ・実施中 ・実施中 ・実施中 ・実施中 ・実施中 ・6月より実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・現状の継続 ・現状の継続 ・現状の継続 ・現状の継続 ・現状の継続 ・現状の継続 		
栄養部門	<p>①個人々に適切な栄養管理を行う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入院時スクリーニング結果を基に必要な患者にGLIM基準を活用した栄養アセスメントを行い栄養管理計画書を作成する ・必要時はNSTで栄養管理をする ・栄養指導依頼箋を代行入力する（入院・外来） ・特別治療食が必要な患者の食事変更を提案し、代行入力する ・病棟や外来においてカフェラテへ参加し情報共有を図る ・外来患者において栄養指導が必要な患者をスクリーニングしへ栄養指導を行う <p>②治療効果と患者QOLを向上させるための満足度の高い食事を提供し、喫食率を上げる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミルクランドを行い喫食状況を把握し喫食率をあげる対策をはかる ・食事形態を検討し必要時は変更を提案し代行入力する ・嚥下の状態に合わせた食事を提供する ・食物アレルギーを有する患者へ詳細問診を行う ・喫食調査を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・実施中 ・実施中 ・実施中 ・実施中 ・実施中 ・実施中 ・実施中 ・実施中 ・実施中 ・実施中 ・実施中 ・実施中 ・実施中 ・実施中 	<ul style="list-style-type: none"> ・現状の継続 ・現状の継続 ・現状の継続 ・現状の継続 ・現状の継続 ・現状の継続 ・現状の継続 ・現状の継続 ・現状の継続 ・現状の継続 ・現状の継続 ・現状の継続 ・現状の継続 ・現状の継続 ・現状の継続 		

令和8年度 看護師負担軽減・処遇改善計画 (No.3)

部門	取り組み項目	令和8年4月時点での現状（達成状況）	今後の対応	目標達成状況（令和9年3月）	備考
診療支援部門	<ul style="list-style-type: none"> ①各診療科ごとの業務内容一覧を作成し、共通業務と個別業務に分類し可視化をする。 ②各チームごとに個人レベルの把握を行い、業務習得度を測る指標にする。 ③毎月の各担当チームミーティングにおいて、コミュニケーションを図るとともに、業務拡大を目指す。 ④医師説明時の第三者立ち会いの必要性を確認し、業務運用の検討を図る。 ⑤朝のミーティングで各チームの報告を行い、組織横断的に業務把握を行う。 ⑥能動的に医師へ業務移行の声掛けを行い、医師事務作業補助として本来の業務を構築する。 ⑦医師事務作業補助体制加算1 15対1の取得 	<ul style="list-style-type: none"> ・実施中 ・実施中 ・実施中 ・実施中 ・実施中 ・実施中 ・実施中 	<ul style="list-style-type: none"> ・現状の継続 ・現状の継続 ・現状の継続 ・現状の継続 ・現状の継続 ・現状の継続 ・現状の継続 		
医療連携部門	<ul style="list-style-type: none"> ①事前情報の共有（外来関係部署と朝のミーティング実施、当日紹介の事前報告） ②入退院支援体制（入院支援センター）の充実を図る <ul style="list-style-type: none"> ・入退院支援センター介入率の向上 ・施設入所者の臨時入院患者の間診を行い、退院支援の早期介入を行う ③地域医療連携の円滑化を図る <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケア病棟へのレスパイト入院の受け入れ調整を行う ・地域の介護施設、行政機関と情報提供を行い、退院調整を行う ・在宅への退院移行時の文書作成の準備、代行入力（訪問看護指示書・在宅患者訪問点滴指示書等） 	<ul style="list-style-type: none"> ・実施中 ・面談介入率80%以上の維持 ・実施中 ・入院依頼の調整中 ・実施中 	<ul style="list-style-type: none"> ・現状維持 ・現状維持 ・現状維持 ・現状維持 ・現状維持 		
安全衛生委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・年次有給休暇取得の促進 ・夏休み3日間取得の促進 ・長時間労働者（80時間超）への副院長による面接（健康）指導 	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度100%達成、今年度実施中 ・昨年度100%達成、今年度実施中 ・毎月実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・9月に取得状況通知 ・8月に取得状況通知 ・毎月実施 		
リハビリテーション	<ul style="list-style-type: none"> ・身体機能評価を踏まえた適切な病棟移動手段の提示 ・ポータブルトイレの設置位置の提示 ・適切な介助量指導による看護師の介助負担軽減 ・患者に対して生活場面での呼吸苦軽減方法（日常生活動作の工夫）の提示 ・糖尿病教育入院時の講義（運動療法） ・【ST】嚥下評価、訓練、摂食機能療法 	<ul style="list-style-type: none"> ・適時対応済み ・依頼時に対応済み ・適時対応済み ・依頼時に対応済み ・依頼時に対応済み ・適時対応済み 	<ul style="list-style-type: none"> ・現状の継続 ・現状の継続 ・現状の継続 ・現状の継続 ・現状の継続 ・現状の継続 		